

構造力学 村上 正・吉村虎蔵 共著 コロナ社刊

本書は新制大学用教科書として、標準土木工学構座の第4回配本(分売可)になつたものである。

内容は、静力学の基礎、静定バリ、平面図形、静定トラス、構造物の弾性変形、不静定トラス、不静定バリ、ラーメン、タワミ角法、モーメント分配法、である。

“構造物に作用する荷重と、それによつて起る応力や変形との関係”と構造力学を定義づけた著者は必然的に材料強弱学を本書から除くことを意図した。また従来の同名書がそうであつたように構造力学のワクに、トルク、版、殻、塑性も組入れなかつた。すなわち平面骨組の静力学というように目次内容から察せられる。

するのであるが、長柱、短柱、さては地盤上の坑1本の安定にまで節を設けて簡単にふれている。

上述のように不静定構造の解法に意が注がれているが、特にモーメント分配法に重点を置いた。3連のハりに始まつて多層ラーメンに至るまで、数値をともなつた例題つきの説明は懇切である。

講座発刊の主旨にのつとり、新制大学の教科書として必要十分な内容を整えたのが本書であり、そういう頭でもう一度本書の特徴を述べるならば、

1) 1つの事項を記述するにも説明的であり、読者に何はさておき、十分理解してもらおうとの心組みが

察せられる。

2) 100題近くの例題とその解答が付加されている。

3) 不静的構造の解法、特にモーメント分配法を詳述した。本学会監修土木叢書“応用力学”岡本舜三著もこれに触れているが、新制大学の教科書としてではないようである。扱う量の点では異なつている。

構造力学の問題を広く解釈するとすれば、Relaxation法も極限設計も欲しくはなるが、そうまでワクを広げるのは本書執筆の主旨にそわぬことになるであろう。

著者 村上 正：正員 工博 九州大学教授、吉村虎蔵：正員 工博 熊本大学教授、B5版 335ページ、上製函入 定価 550円 昭. 32. 7 発行。

第2回原子力平和利用国際会議提出論文の公募について

標記の国際会議が昭和33年9月1日～13日まで、スイスのジュネーブで開催されることになり、招請状および議事予定が届きました。わが国から同会議に提出される論文につきましては原子力委員会内に設けた「第2回ジュネーブ会議論文選衡委員会」において選衡を行いますので、論文提出希望の方は12月中旬頃までに、担当の論文推薦委員(土木関係は安芸皎一博士)または科学技術庁原子力局あて御連絡下さい。

イラク国政府関係技術職員採用希望者の公募

鈴木雅次、坂野重信両氏が本年7～9月イラク国に出張した際、イラク国の計画庁等、政府関係筋の職員として採用される技術者を、イラク国駐在石黒公使より依頼されたので希望者は申出て下さい。

職種は道路技術者1名、橋梁技術者1名、石油化学等工業関係技術者1名、およびダム関係技術者1名ずつで、採用条件は英会話のできる人という以外は不明ですが、候補者名簿により先方に空席ができた次第、採用される見込みです。詳細は国際建設技術協会(港区赤坂溜池15番地・朝日ビル内)に登録票、英文履歴書が備えられていますので、お問合せ下さい。なお同会の電話は(48)1040です。

正員	山本 一之助 君	富山市総曲輪 292	昭和32年5月4日逝去	享年 75才
正員	杉谷 茂 君	大阪府池田市西市場町 63	昭和32年5月20日逝去	享年 74才
准員	草野 竜義 君	長崎県諫早市永昌東町 169	昭和32年8月1日逝去	享年 29才

昭和32年11月10日印刷  
印刷者 大沼正吉  
編集兼発行者 中川一美  
定価 100円

昭和32年11月15日発行  
印刷所 株式会社 技報堂  
発行所 社団法人 土木学会  
振替 東京 16828番

土木学会誌 第42巻 第11号  
東京都港区赤坂溜池5番地  
東京都新宿区四谷一丁目(外濠公園入口)  
電話 (35) 5130・5138・5139番